2020/12期決算説明資料

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION



2021年3月17日（水）

日本コンセプト株式会社

東証1部

9386

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

目次

Ⅰ 2020/12期決算の概要

Ⅱ 事業環境と今後の見通し

Ⅲ APPENDIX

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

I

2020/12期決算の概要

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2020/12期決算ハイライト

■新型コロナウイルス感染症の拡散防止のための移動制限やコンテナ船の需給逼迫による海上運賃の上昇、社内想定レートより円高推移となった為替相場などにより、厳しい環境が継続

一方で、附帯サービスを含む国内輸送等取引や高圧ガスビジネスは堅調に推移し、来期も増収を見込む

1 2020/12期は、
前期比で売上高3.4%減収、営業利益25.1%減益に留まった

輸入取扱本数とのアンバランスは生じているものの、輸出取扱本数は大幅に増加し、12月は月次ベースで過去最高の取扱本数を記録

2 有利子負債の削減に引き続き注力し、純有利子負債は減少。
財務健全性はより一層向上

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2020/12期決算ハイライト

（百万円）	2019/12期 実績	2020/12期					
		上期 実績	3Q 実績	4Q 実績	**通期 実績**	前期比	
売上高	12,704	6,069	3,057	3,150	**12,277**	▲427	▲3.4%
売上総利益	3,513	1,428	775	702	**2,906**	▲606	▲17.3%
営業利益	1,997	711	434	350	**1,496**	▲501	▲25.1%
経常利益	1,995	718	408	323	**1,450**	▲545	▲27.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,405	512	285	231	**1,029**	▲376	▲26.8%
売上総利益率	27.7%	23.5%	25.4%	22.3%	**23.7%**	▲4.0ppt	–
営業利益率	15.7%	11.7%	14.2%	11.1%	**12.2%**	▲3.5ppt	–
経常利益率	15.7%	11.8%	13.4%	10.3%	**11.8%**	▲3.9ppt	–
保有基数（期末）	8,114基	8,163基	8,243基	–	**8,482基**	+368基	+4.5%
稼働率（期中平均）	74.6%	71.0%	70.7%	–	**71.1%**	▲3.5ppt	–
為替（対US＄）	109.3円	108.8円	106.6円	105.2円	**107.4円**	1.9円高	1.7%高

環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

営業利益の増減要因

- 新型コロナの影響で輸送取扱本数が減少し、売上総利益は減少
- 顧客の貨物輸送ニーズの変貌により、タンクコンテナが必要と見込まれる地域への回送費用が増加。さらに、海上運賃上昇に伴う原価増も相まって、粗利率低下

営業利益

19.97億円 (2019/12期) ▶ **14.96**億円 (2020/12期)

▲5.01億円

① 売上総利益の減少：▲6.06億円
  a. 増減収効果：▲1.18億円
  b. 粗利率低下：▲4.88億円

② 販管費減：＋1.05億円

✓ 輸送取扱本数が減少

✓ 地域ごとの需要見込に応じたタンクコンテナのバランス調整費用が増加

✓ 海上運賃上昇に伴う原価が増加

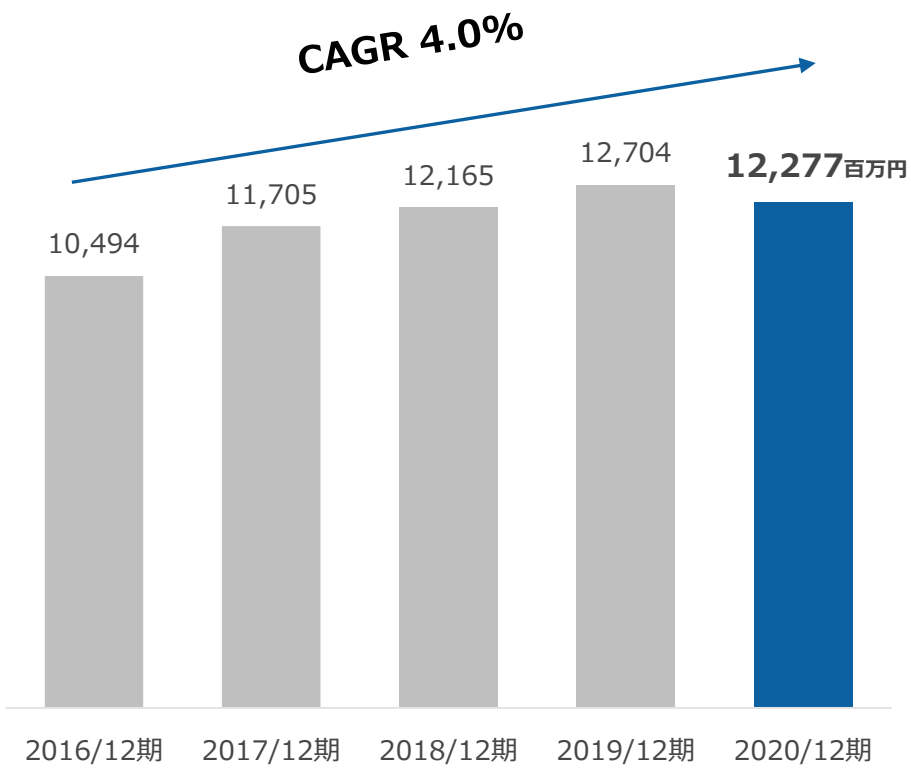
環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

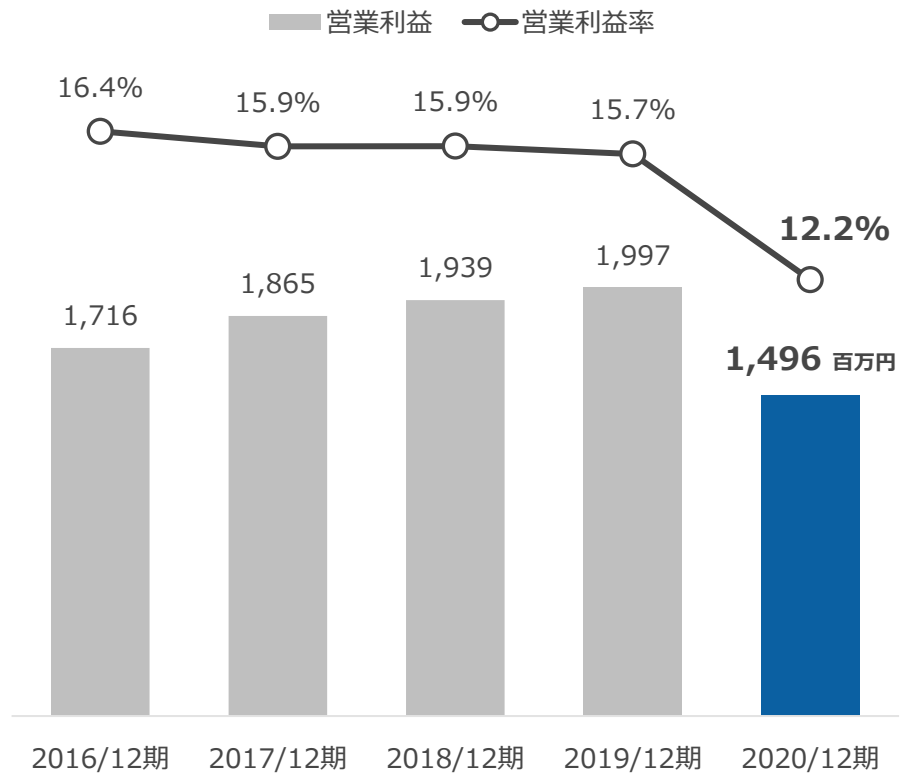
業績の推移

- 取扱本数の減少と円高により売上高は122億77百万円に留まるも、年平均では4.0%成長
- 輸出本数に見合う輸入本数を確保できず空回送が増加し前期比減益。営業利益率は12.2%

売上高の推移



営業利益及び営業利益率の推移

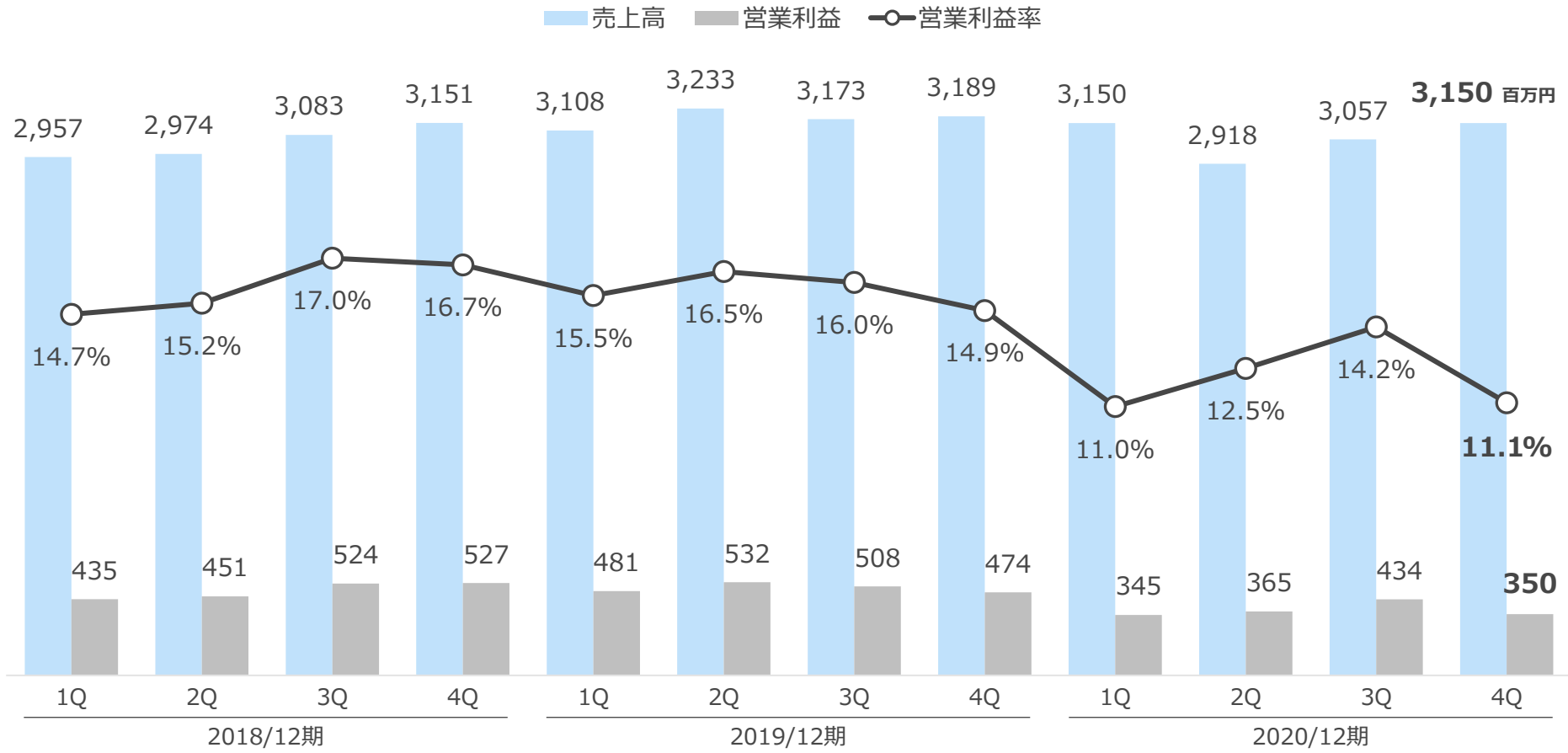


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

四半期決算業績の推移

■ 取扱本数の回復に伴って売上高は2Qを底に増収に転じるも、輸入本数の低迷による空回送の増加やコンテナ船のスペース逼迫による海上運賃の上昇により利益を圧迫。3Q比で増収減益

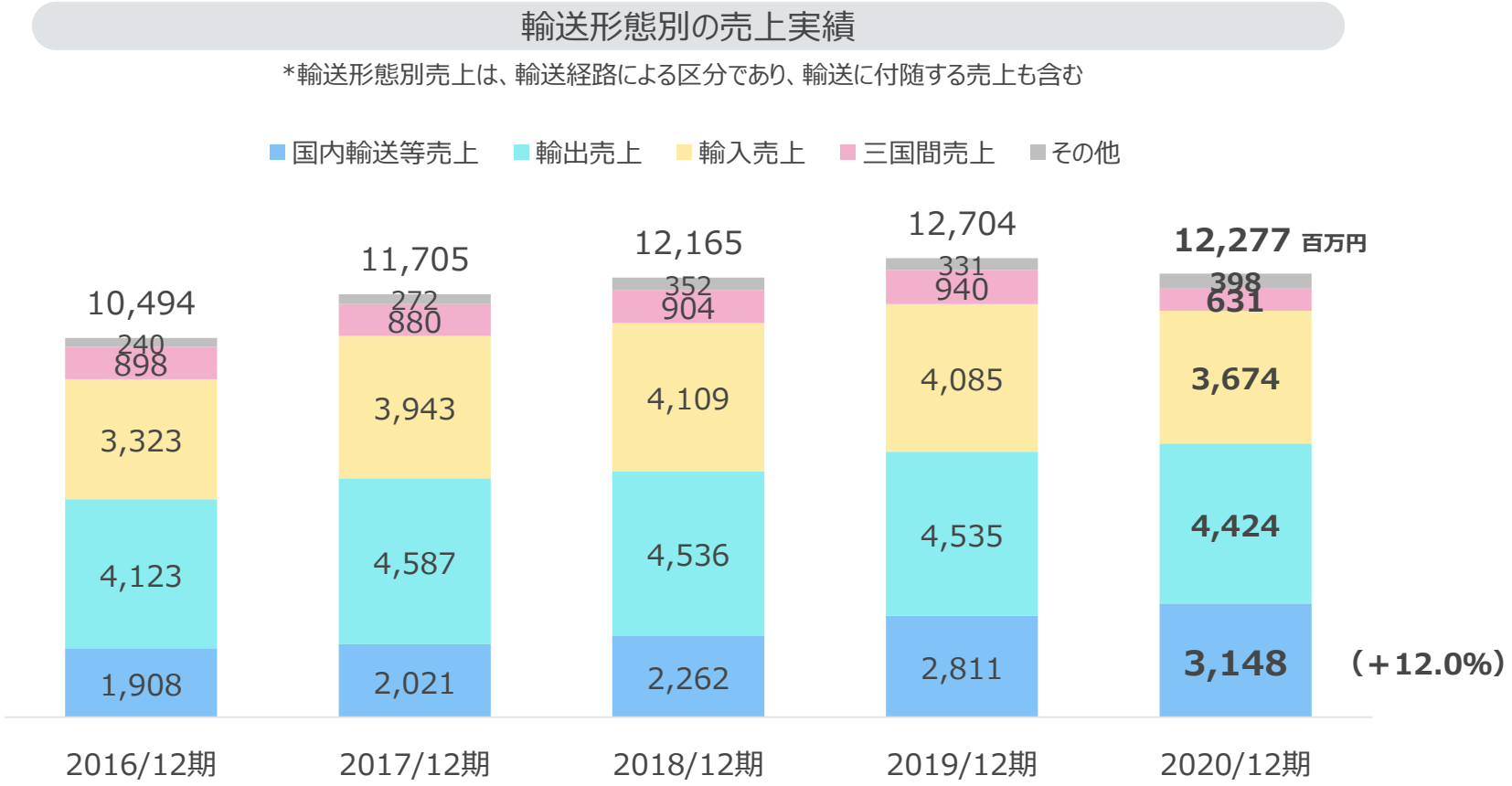


環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

輸送形態別の売上実績

- 円建ての国内輸送等売上は引き続き順調に伸び、前期比+12.0%と2桁成長を維持
- 好調な中国向けの輸出により輸出売上全体は微減収に留まる一方、輸入本数の低迷により輸入売上は減収
- ドル建て取引となる海外輸送売上は、円高により邦貨換算後の売上が目減り

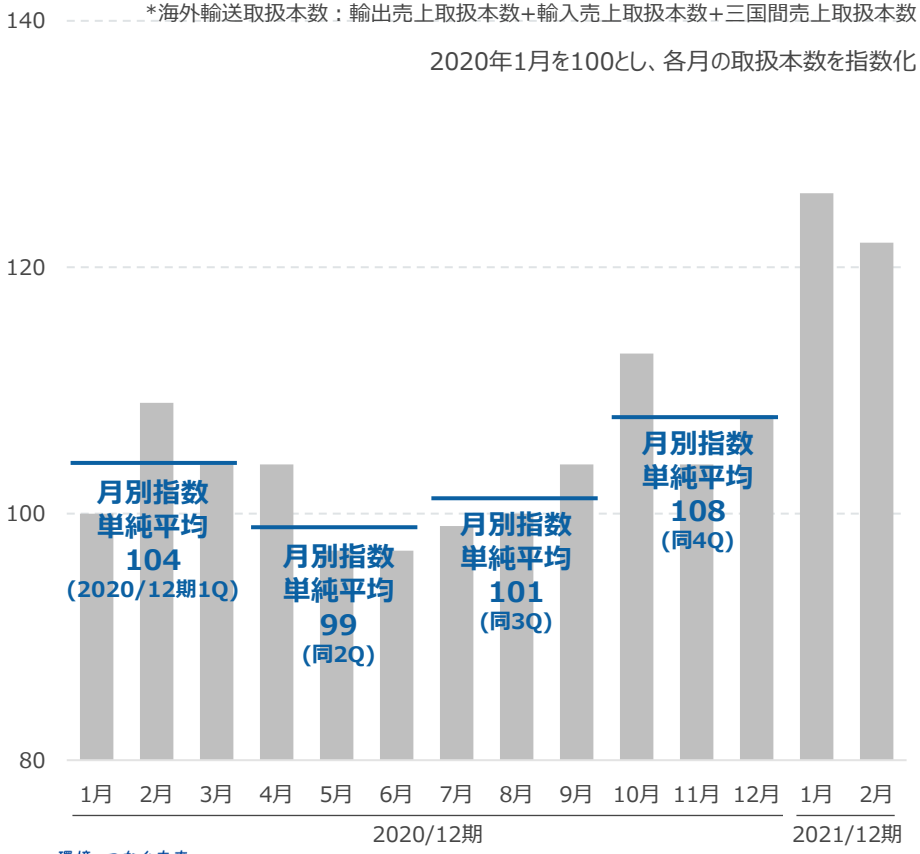


© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

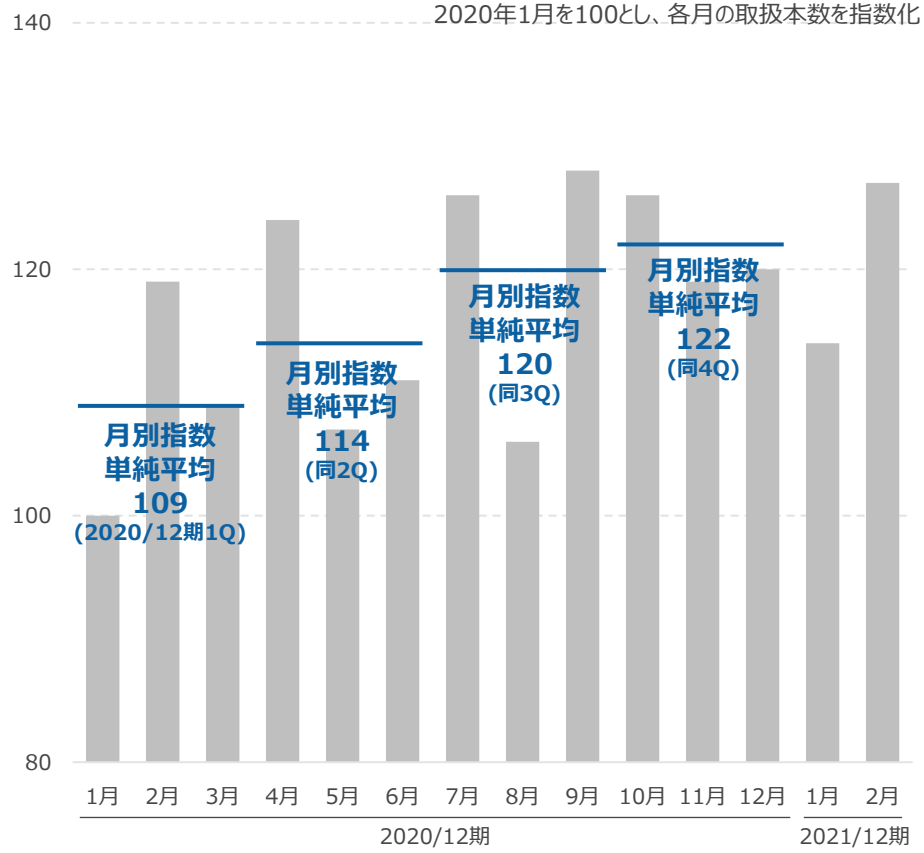
取扱本数の月別推移

- 海外輸送取扱本数は5-6月を底に転じて着実に増加。輸出取扱本数が海外輸送全体を牽引
- コロナ禍においても国内輸送取扱本数は底堅く推移
- 2021年1・2月の足元の状況においても、海外・国内輸送ともに好調を維持

*海外輸送取扱本数の推移



国内輸送取扱本数の推移



環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

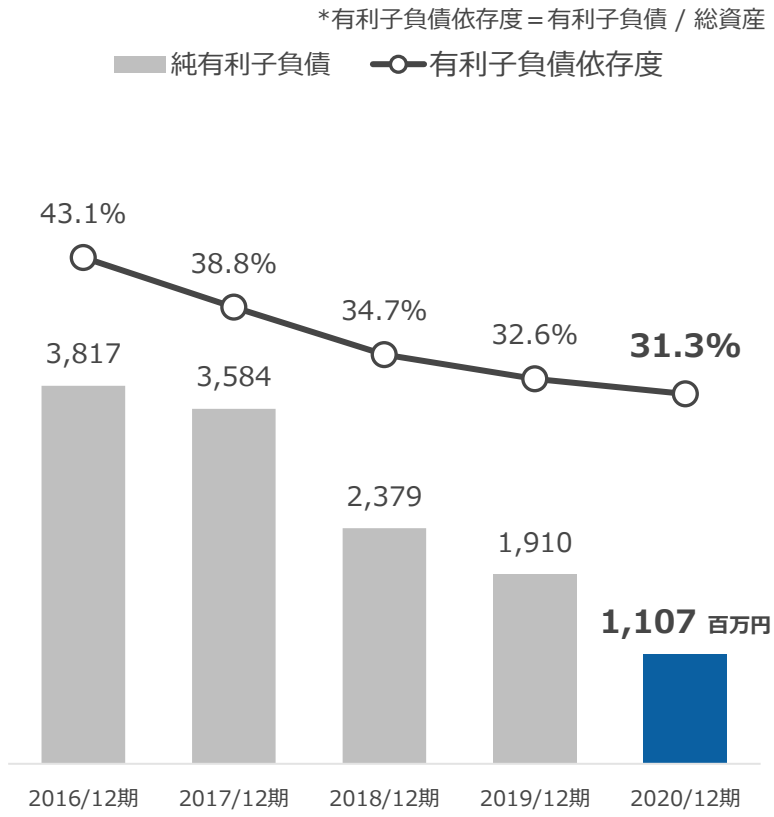
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

バランスシートの状況

■ 現預金は前期比13.1%増加。引き続き純有利子負債は減少し、有利子負債依存度は31.3%まで低下。財務健全性はより一層向上

(百万円)	2019/12期	2020/12期	前期比	
			増減額	増減率
流動資産	6,411	**6,808**	+396	+6.2%
現預金	4,273	**4,835**	+561	+13.1%
固定資産	12,559	**12,200**	▲359	▲2.9%
タンクコンテナ	7,503	**7,360**	▲143	▲1.9%
総資産	18,971	**19,008**	+37	+0.2%
負債	8,115	**7,603**	▲511	▲6.3%
有利子負債	6,184	**5,942**	▲242	▲3.9%
純資産	10,856	**11,404**	+548	+5.1%
負債純資産合計	18,971	**19,008**	+37	+0.2%

＊有利子負債依存度等の推移



環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

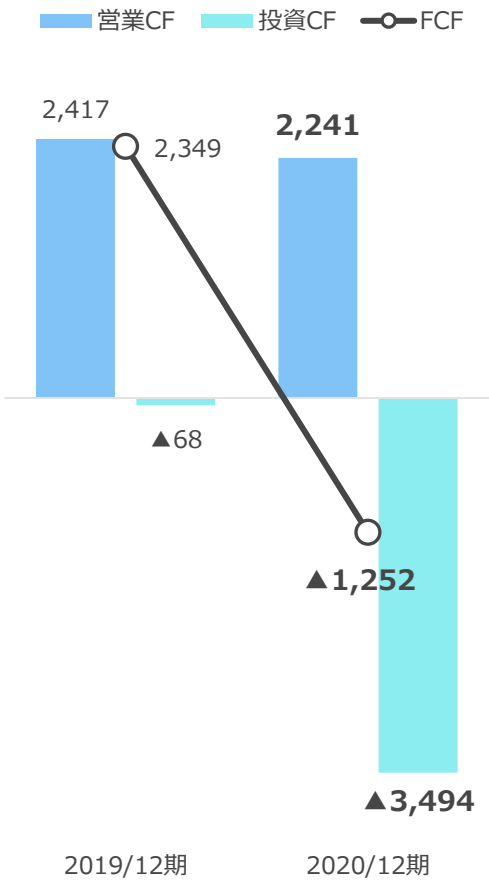
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

キャッシュフローの状況

■ 現預金を定期預金へ振り替えたことにより定期預金の純増額が32億72百万円となり、投資CFは▲34億94百万円。FCFは減少

(百万円)	2019/12期	2020/12期	前年同期比	
			増減額	増減率
営業CF	2,417	**2,241**	▲176	▲7.3%
税金等調整前当期純利益	1,996	**1,451**	▲544	▲27.3%
減価償却費	1,142	**1,231**	+89	+7.8%
投資CF	▲68	**▲3,494**	▲3,426	–
定期預金の純増減額	164	**▲3,272**	▲3,437	▲20.9倍
有形固定資産取得	▲215	**▲205**	+9	–
FCF*	2,349	**▲1,252**	▲3,602	▲1.5倍
財務CF	▲1,665	**▲1,425**	+240	–
有利子負債の返済等	▲1,248	**▲1,011**	+237	–
配当金支払額	▲416	**▲414**	+2	–
現金同等物の期末残高	4,135	**1,430**	▲2,704	▲65.4%

*FCF＝営業CF+投資CF

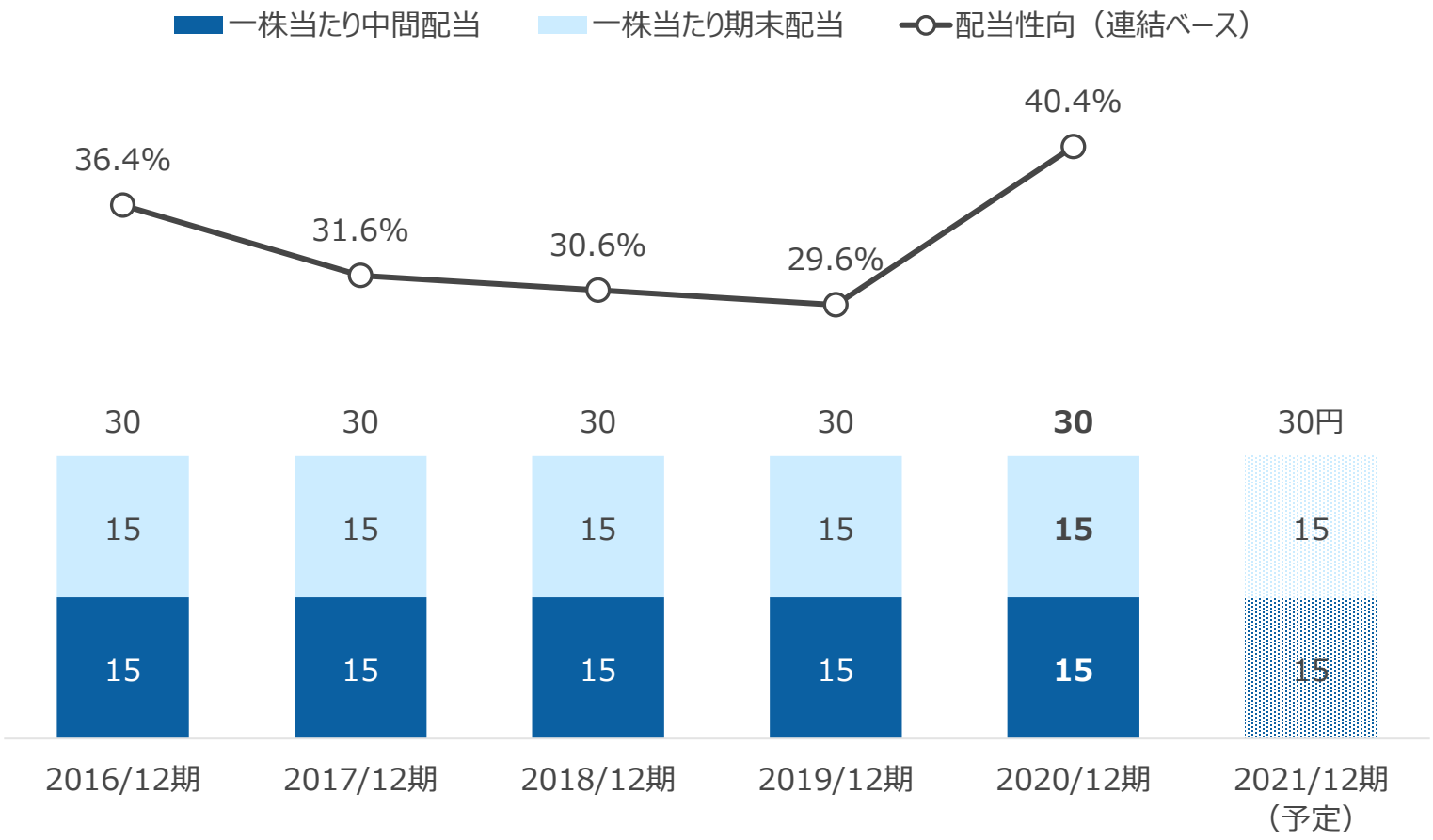


環境、つなぐ未来。
NICHICON NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

株主還元

- 年間配当については当初の想定通り30円で据え置き（中間15円、期末15円）
- 2021/12期については中間配当15円、期末配当15円を予定



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅱ

事業環境と今後の見通し

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

2021/12期 業績予想は未定

新型コロナ収束の見通しが立たず、
貨物輸送に対する顧客ニーズが大きく変貌

1･2月の状況が継続すれば今期の取扱本数は伸長し、
前期売上高を上回ると想定

しかしながら、コロナ禍での輸送地域による売上変動や
海上運賃変動の影響を正確に見込むことが困難なため、

2021年12月期の業績予想は未定

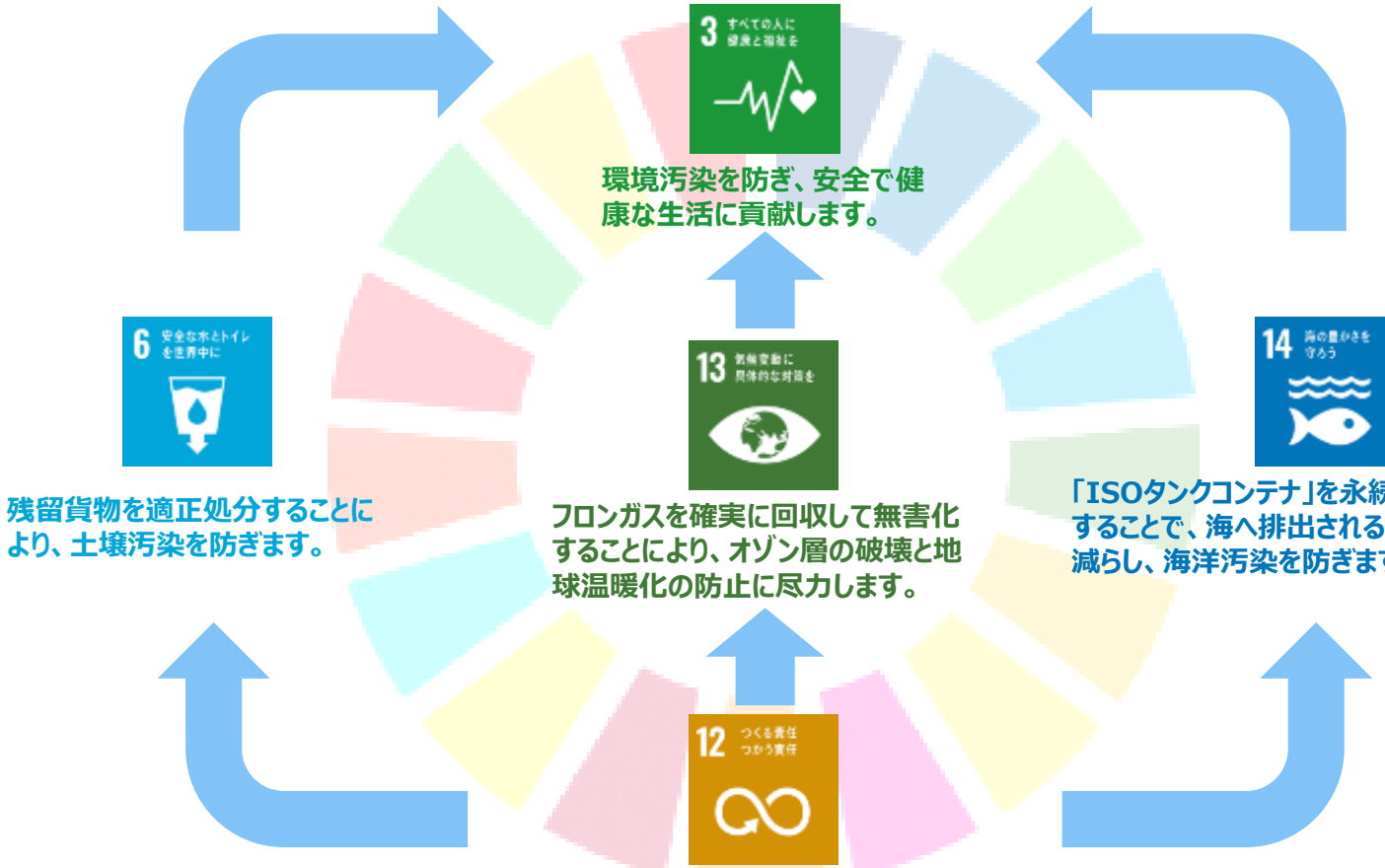
上記変化を踏まえた合理的な業績予想算定が可能となり次第、
速やかに公表予定

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

当社ビジネスとSDG s

■ 当社は、地球環境への影響が少なく反復利用できる「ISOタンクコンテナ」を世界中に流通させることを目的に、1994年に創業。タンクコンテナは、地球の環境破壊を防ぎながら、経済性や、人類が未来永劫にわたり活躍のできる社会維持に貢献



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナは長期に亘り反復利用が可能

- タンクコンテナは、ISO規格に基づく高い強度と耐久性を備え、危険物を一般の貨物と同様に海陸一貫輸送が可能。地球温暖化抑制の観点から世界中に推進されているモーダルシフトにも適合
- タンクコンテナは長期に亘り反復利用が可能。包装材を一切使用しないため、輸送に伴う廃棄物は発生せず
- 貨物の残液や洗浄作業で発生する排水を、信頼性の高い自社の施設で厳格に処理

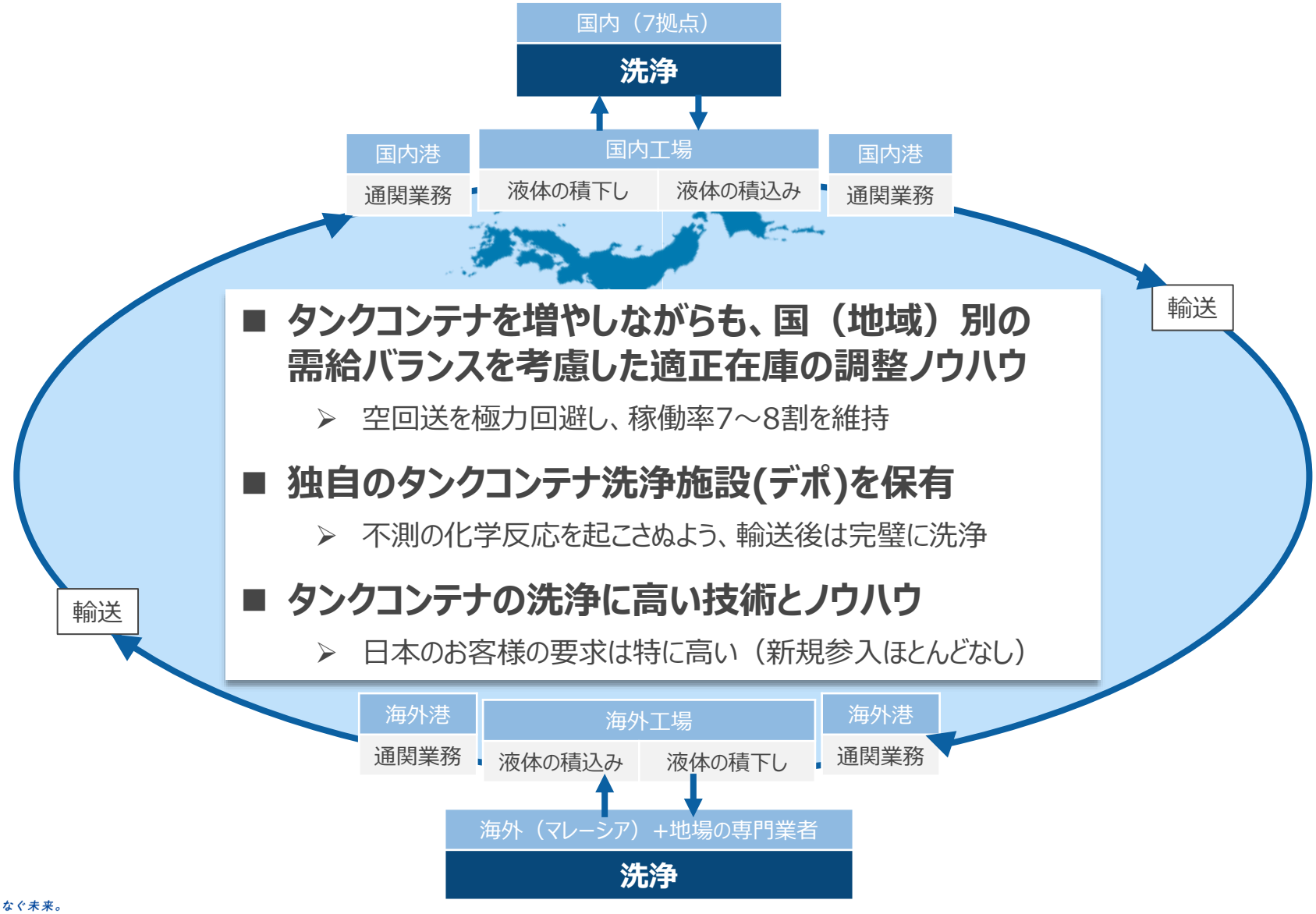
*ISO：International Organization for Standardization(国際標準化機構)の略



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

タンクコンテナ（ビジネスモデル）

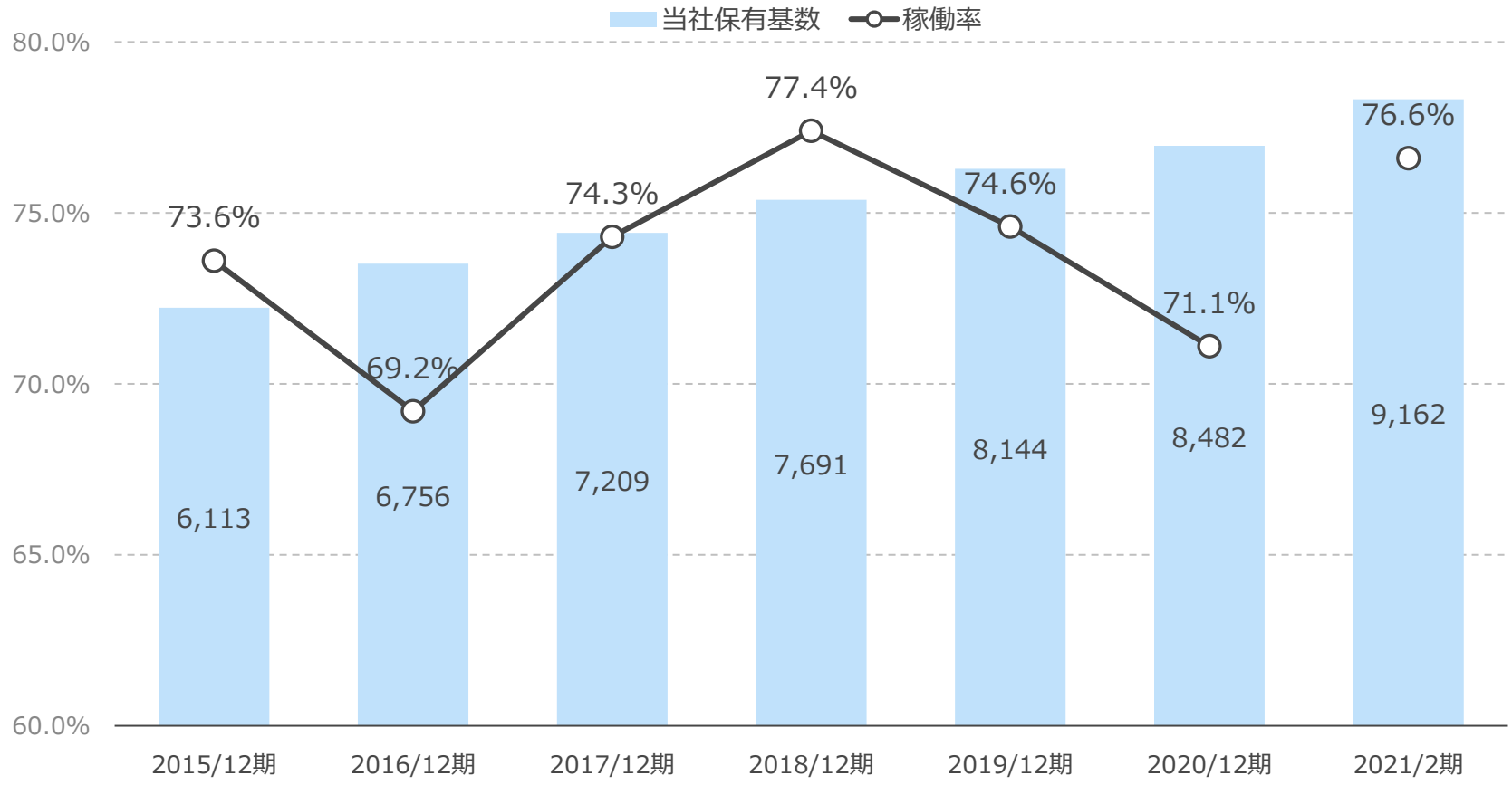


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

ケミカル関連ビジネスの拡充

- 競争力強化に向けて保有基数の増大を図りつつ、稼働率も70%台を維持
- 効率的な輸送を展開しつつ、輸送量の増加に見合った着実な増量を目指す



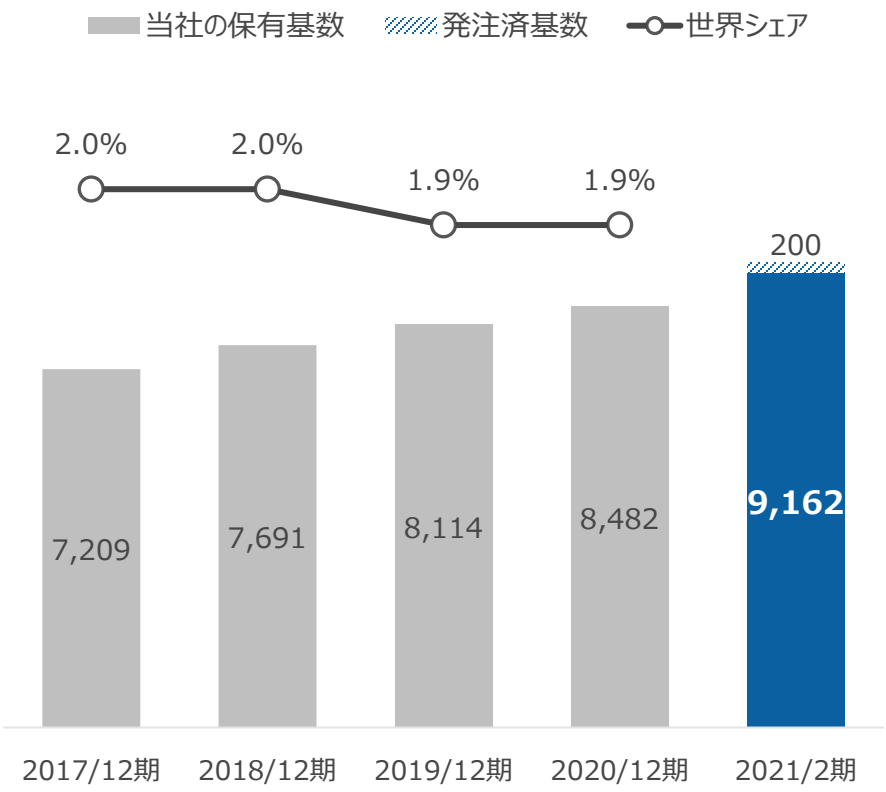
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

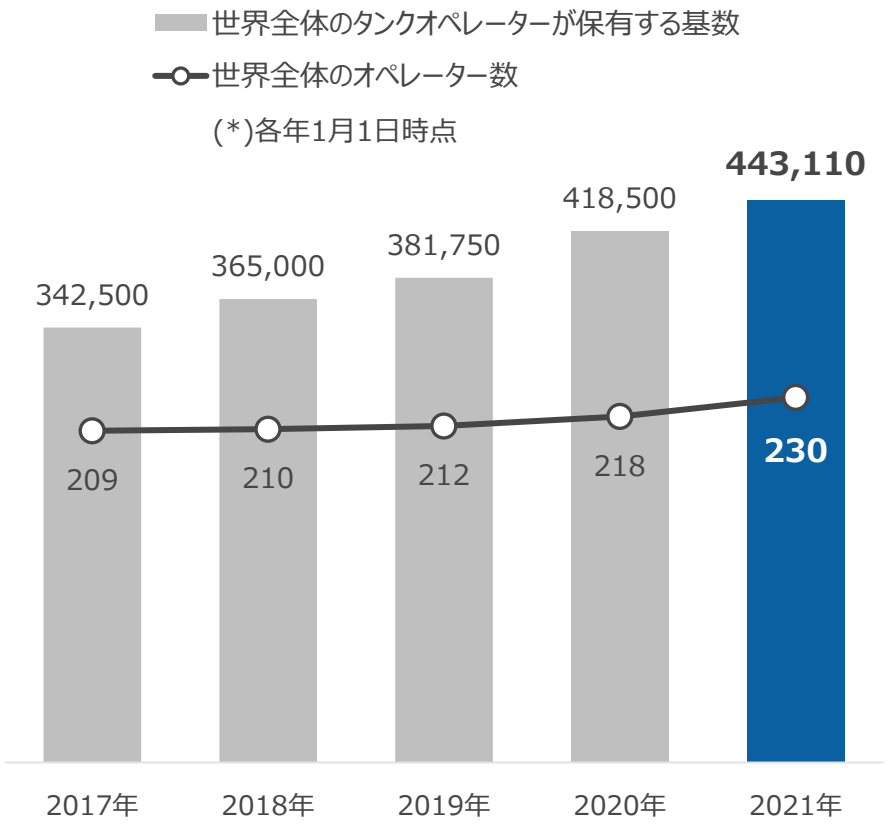
タンクコンテナ保有基数及び世界シェア推移

■ ここ5年間で世界全体で活躍するタンクコンテナ基数は29.4%増加。2020/12期の当社の保有基数は2016/12期比で25.5%増加し、世界シェア2.0%程度をキープ

当社のタンクコンテナ保有基数及び世界シェアの推移



世界全体のタンクコンテナ基数等



(出所)ITCO 2021 Global Tank Container Fleet Survey

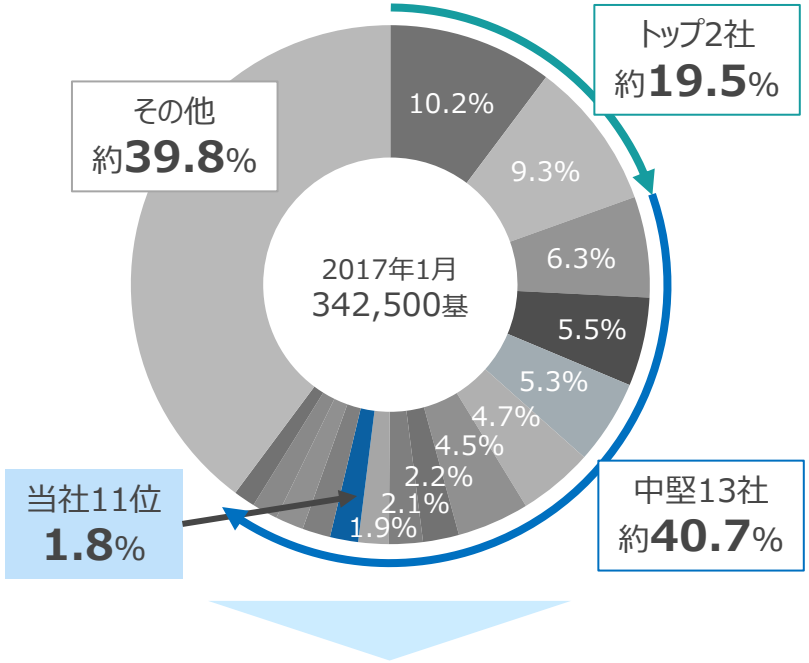
環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

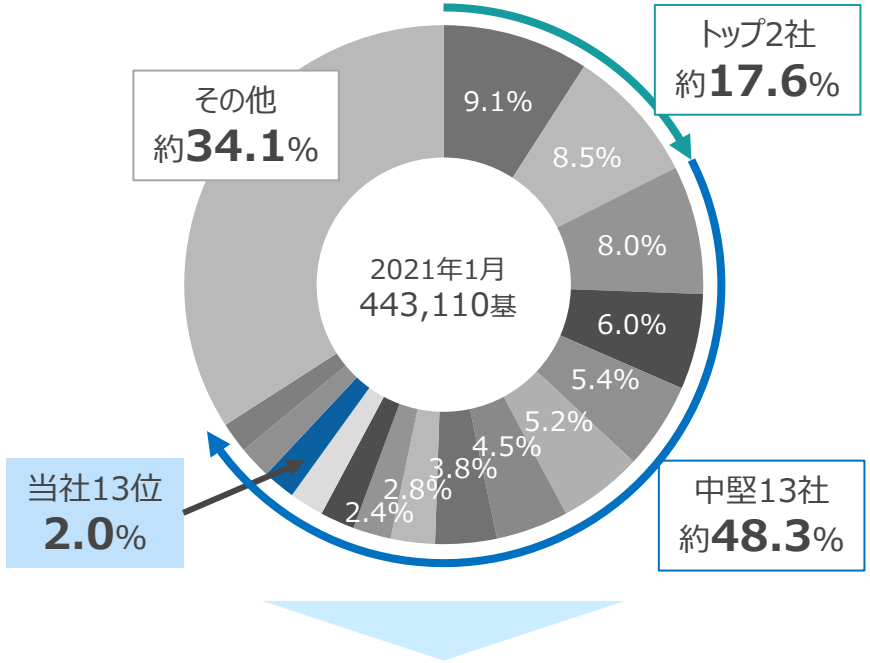
当社のポジション

- ここ5年でのトップ2社の保有シェアは低下する一方、当社を含めた中堅13社の保有シェアは上昇しており、シェア争いは一段と激化
- 当社は順位こそ下がったものの、世界シェア比率は上昇。今後も顧客ニーズ状況に応じてタンクコンテナの発注を調整

世界のタンクコンテナ保有シェア（2017年1月）



世界のタンクコンテナ保有シェア（2021年1月）



2017年には中堅オペレーター13社で約40.7%を占めていたが、ここ5年で約48.3%の占有率へと推移
世界のタンクコンテナ保有シェアは上位企業によって、より寡占状態に

(出所)ITCO 2021 Global Tank Container Fleet Survey

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

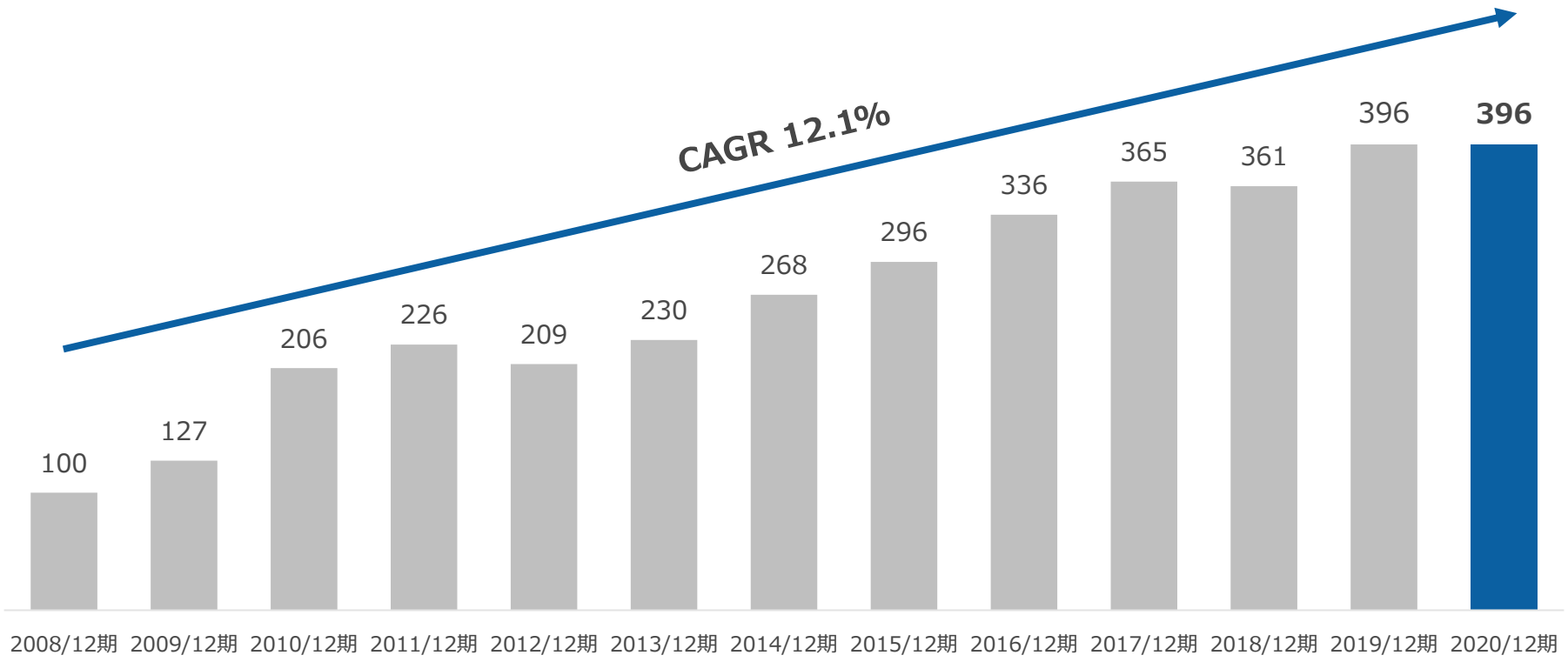
国内輸送取扱本数の推移

■ 高い洗浄技術とノウハウにより、*コンタミネーション発生ゼロ。独自の洗浄施設において徹底した洗浄とメンテナンスを実施。国内顧客の厳しい要求を満たす高い技術力により、国内輸送取扱本数は着実に増加。2020/12期はコロナ禍の影響により横ばいも、年平均では12.1%成長

*コンタミネーション：異物混入（主に前荷との混入）

国内輸送取扱本数の推移

2008年を100とし、各年の取扱本数を指数化

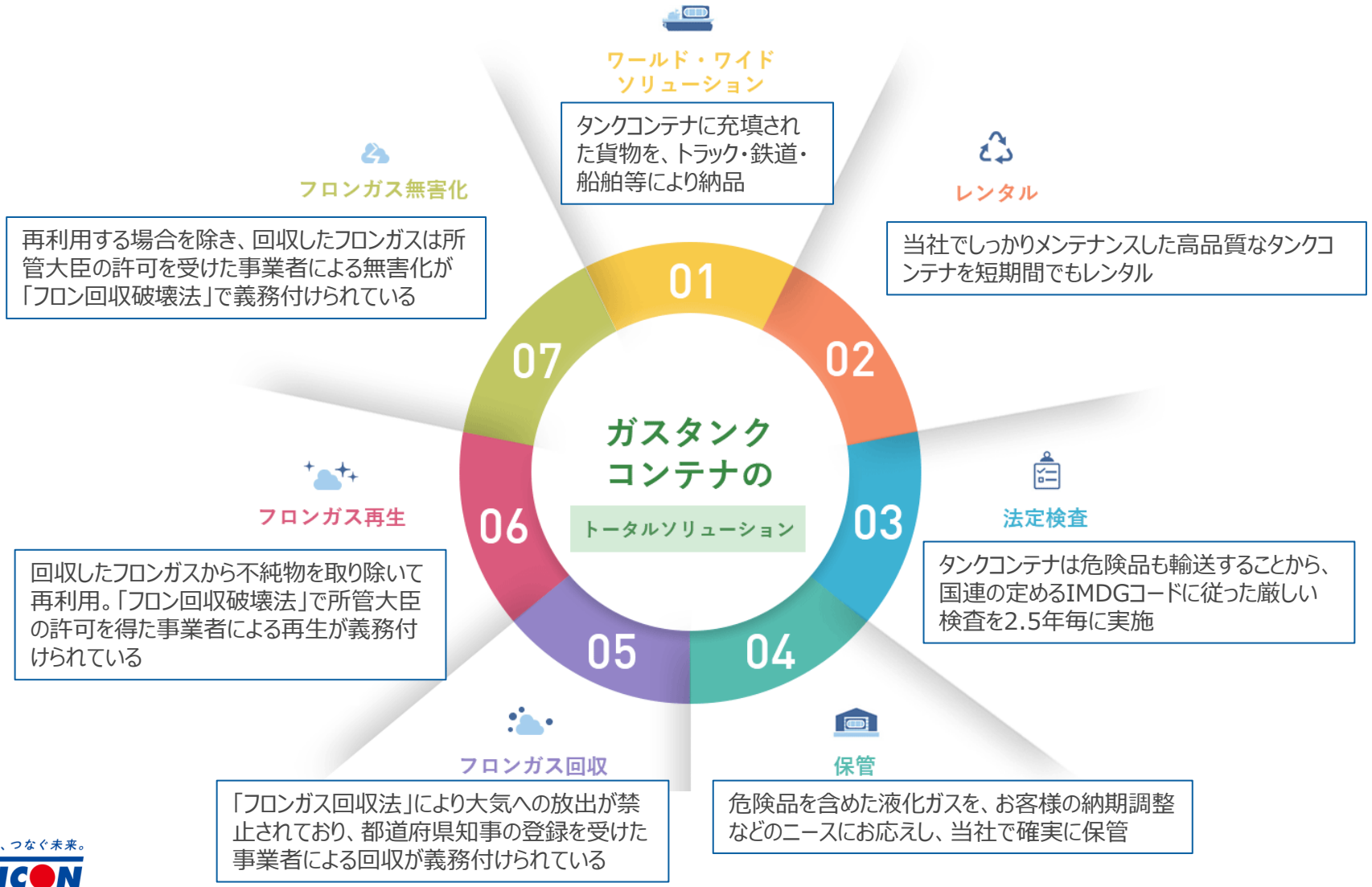


環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

ガスタンクコンテナ（フロンガス）の一貫処理

■ ガスタンクコンテナのワールドワイドロジスティクスを含め、保管・回収・再生・無害化（分解）・検査に至るまでの一貫処理を日本で初めて可能とし、トータルソリューションサービスを提供



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

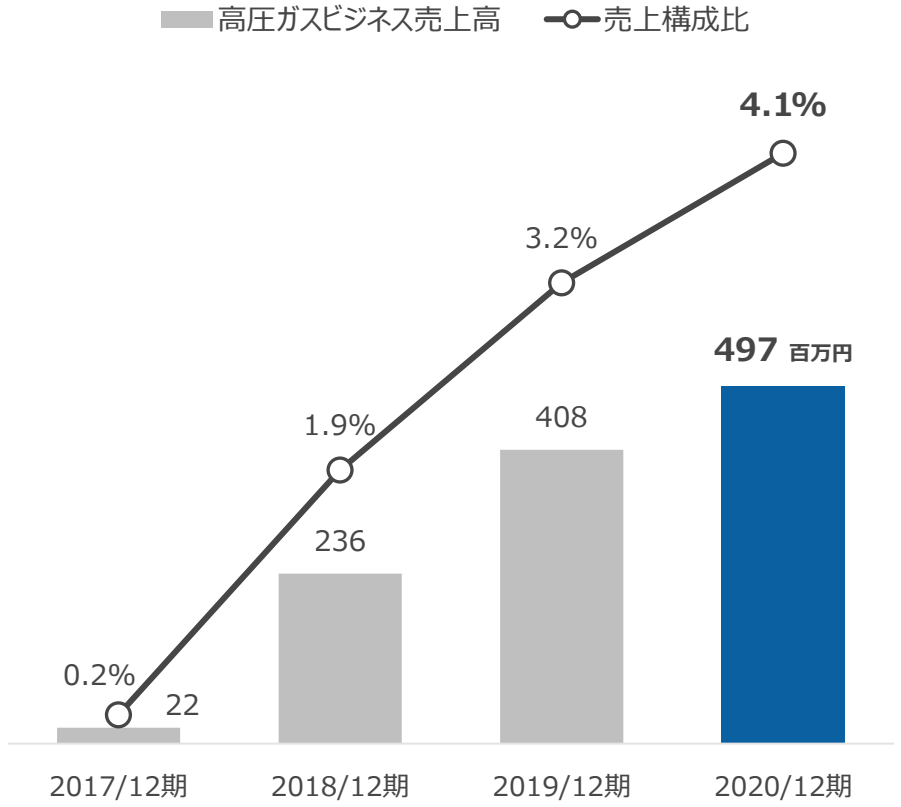
高圧ガスビジネスの状況

- 第二のコアビジネスとして、ガスタンクコンテナを用いたトータルソリューションを提供
- コロナ禍においても業容拡大を継続し、前期比21.7%増収。売上構成比も上昇
- 下期の売上高はお客様の工場の定期点検に伴いやや鈍化したが、来期も引続き増収を見込む

ガスタンクコンテナ事業の概要



ガスタンクコンテナ事業の売上実績



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

国内ネットワークの更なる充実

■ 今後も国内に営業拠点を新設予定。ネットワークを拡充することによりお客様との接点を増やし、肌理の細かい安全なサービスを提供できる体制を強化

洗浄拠点
ガス事業拠点
営業拠点

中部支店
中部営業所
（三重県四日市市）



新潟出張所
（新潟県新潟市）





京葉臨海支店
京葉臨海支店高圧ガス事業所
（千葉県富津市）



水島支店
水島営業所
（岡山県倉敷市）



徳山支店
徳山営業所
（山口県下松市）



阪神支店
阪神営業所
（兵庫県神戸市）





神戸支店
神戸営業所
（兵庫県神戸市）

京浜支店
（神奈川県川崎市）



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

複合輸送の取り組み強化

■ タンクローリーによる陸上輸送から、鉄道や内航船も使用した複合輸送を行うことでトラック輸送比率を下げモーダルシフトを促進。効率的な輸送を展開しつつ、CO_2排出量の削減や定時運航による計画的輸送、ドライバー不足対策や交通渋滞の緩和などにも対応

※タンクコンテナはドライコンテナと同サイズであり、鉄道や内航船、トラックといった様々な輸送手段にそのまま載せ替えることが可能

■鉄道輸送



CO_2排出量
22(g-CO_2/t･km)

トラック輸送に比べてCO_2を91%削減、計画的輸送に優れる

■内航船輸送



CO_2排出量
39(g-CO_2/t･km)

トラック輸送に比べてCO_2を83%削減、大量輸送に優れる

■トラック輸送



CO_2排出量
233(g-CO_2/t･km)

タンクコンテナはタンクローリーの2倍の輸送が可能（20t）

様々な組合せにより、コスト削減や時間短縮を提案



(出所)国土交通省 運輸部門における二酸化炭素排出量

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

附帯サービスの強化①

■ 主要なコンビナートに配置された当社の拠点を利用して附帯サービスを提供し、ドラム缶やタンクローリーなど他の輸送モードからタンクコンテナへの転換を促進、地球の環境保全に貢献

国内物流網における附帯サービス

保管



危険物の貯蔵所として認可を受けている当社の拠点において、危険物を含め、貨物を積載したタンクコンテナを安全にそのまま保管・管理。

加温



機械の潤滑油やパーム油(椰子油)など、常温では固まってしまう貨物を温水や蒸気で温め、溶かしたうえで工場に納品。

移し替え



タンクコンテナを受け入れるスペースのないお客様に対しては、タンクローリーやドラム缶等に貨物を移し替えて配送。

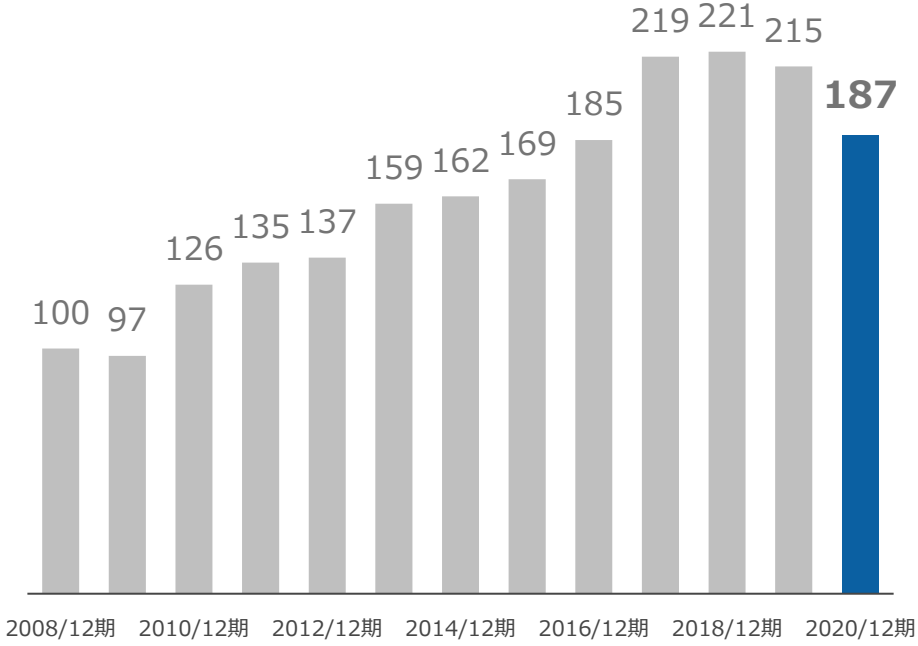
© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

附帯サービスの強化②

- 危険品も含めた様々な液体貨物の移し替えが当社拠点で可能であり、小ロット、複数回納入といった多岐に亘る顧客ニーズに柔軟に対応。これらの附帯サービスが評価され、取扱本数は年々増加傾向
- 新型コロナの影響により、2020/12期のタンクローリーとの移し替え本数は一時的に減少

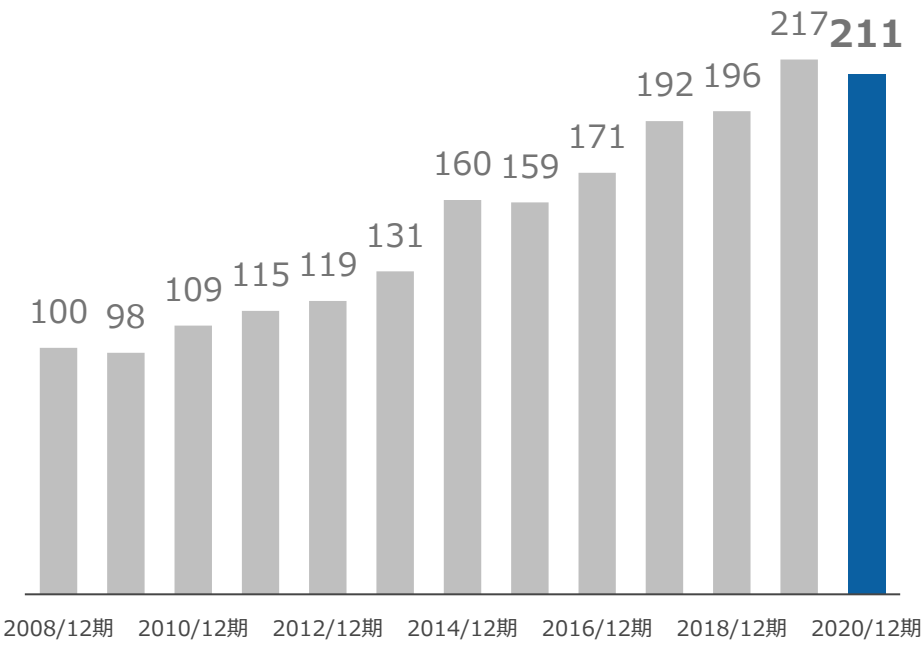
タンクローリーとの移し替え本数の推移

2008/12期を100とし、各月の取扱本数を指数化



加温サービス取扱本数の推移

2008/12期を100とし、各月の取扱本数を指数化



環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

SDGsに関するラジオ番組の提供

- 2020年11月より、エフエム東京のラジオ番組のスポンサーとして「SDGsティーチャー」をご提供
- SDGs（持続可能な開発目標）に取り組んでいる様々な企業をゲストに迎え、番組でご紹介
- 4月25日（日）の朝7時からの放送では、当社のSDGsへの取り組みを紹介予定

※当番組はradiko（インターネット・スマートフォンアプリ）での視聴も可能であり、放送終了後にはAuDeeでアーカイブ視聴が可能

SDGsティーチャー



環境や社会に配慮したビジネスに取り組みながら活躍している企業を紹介

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

Ⅳ

APPENDIX

環境、つなぐ未来。

NICHICON

NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

各種項目一覧（1）

（単位 ： 百万円）

連結	2016/12期	2017/12期	2018/12期	2019/12期	2020/12期
売上高	10,494	11,705	12,165	12,704	12,277
売上総利益	3,019	3,248	3,398	3,513	2,906
営業利益	1,716	1,865	1,939	1,997	1,496
経常利益	1,583	1,772	1,914	1,995	1,450
親会社株主に帰属する当期純利益	1,079	1,245	1,346	1,405	1,029
売上総利益率	28.8%	27.8%	27.9%	27.7%	23.7%
営業利益率	16.4%	15.9%	15.9%	15.7%	12.2%
経常利益率	15.1%	15.1%	15.7%	15.7%	11.8%
保有基数（期末）	6,756基	7.209基	7,691基	8,114基	8,482基
稼働率（期中平均）	69.2%	74.3%	77.4%	74.6%	71.1%
為替（対US$）	108.7円	112.1円	110.4円	109.3円	107.4円
国内輸送等売上	1,908	2,021	2,262	2,811	3,148
ガスタンクコンテナ事業 売上高	–	22	236	408	497

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

各種項目一覧（2）

（単位 ： 百万円）

	2016/12期	2017/12期	2018/12期	2019/12期	2020/12期
保有基数	6,756基	7,209基	7,691基	8,114基	8,482基
世界シェア	2.0%	2.0%	2.0%	1.9%	2.0%
一株当たり年間配当	30円	30円	30円	30円	30円
配当性向	36.4%	31.6%	30.6%	29.6%	40.4%
有利子負債	6,387	6,076	6,152	6,184	5,942
現預金	2,569	2,492	3,772	4,273	4,835
ネット有利子負債残高	3,817	3,584	2,379	1,910	1,107
自己資本	7,042	7,934	9,891	10,856	11,404
総資産	14,819	15,657	17,736	18,971	19,008
自己資本比率	47.5%	50.7%	55.8%	57.2%	60.0%
ネットD/Eレシオ	0.54倍	0.45倍	0.24倍	0.18倍	0.10倍
税引前当期純利益	1,578	1,767	1,912	1,996	1,451
支払利息	115	64	62	68	68
減価償却費	864	904	1,007	1,142	1,231
EBITDA	2,558	2,736	2,981	3,207	2,751

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

モーダルシフトに適合するタンクコンテナ

- タンクコンテナは、*ISO規格に基づく高い強度と耐久性を備え、危険物を一般の貨物と同様に海陸一貫輸送が可能。地球温暖化抑制の観点から世界的に推進されているモーダルシフトにも適合
- タンクコンテナは長期に亘り反復利用が可能。包装材を一切使用しないため、輸送に伴う廃棄物は発生せず
- 貨物の残液や洗浄作業で発生する排水を、信頼性の高い自社の施設で厳格に処理

*ISO：International Organization for Standardization(国際標準化機構)の略

タンクの反復利用が可能



移動・保管が簡単でエコ





環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

洗浄・排水工程の徹底管理

■ タンクコンテナの洗浄排水には、徹底した浄化処理が必須

タンクコンテナの洗浄により発生する排水の水質浄化のため、バクテリアによる有機物の分解も含め、様々な浄化処理を施しております。

また、浄化した洗浄排水の水質調査を自社のラボで行い、pH、BOD*、COD**等が基準を上回らず、排水の一部を金魚の泳ぐ水槽に流して異常が発生しないことを確認した上で、河川に放流しています。









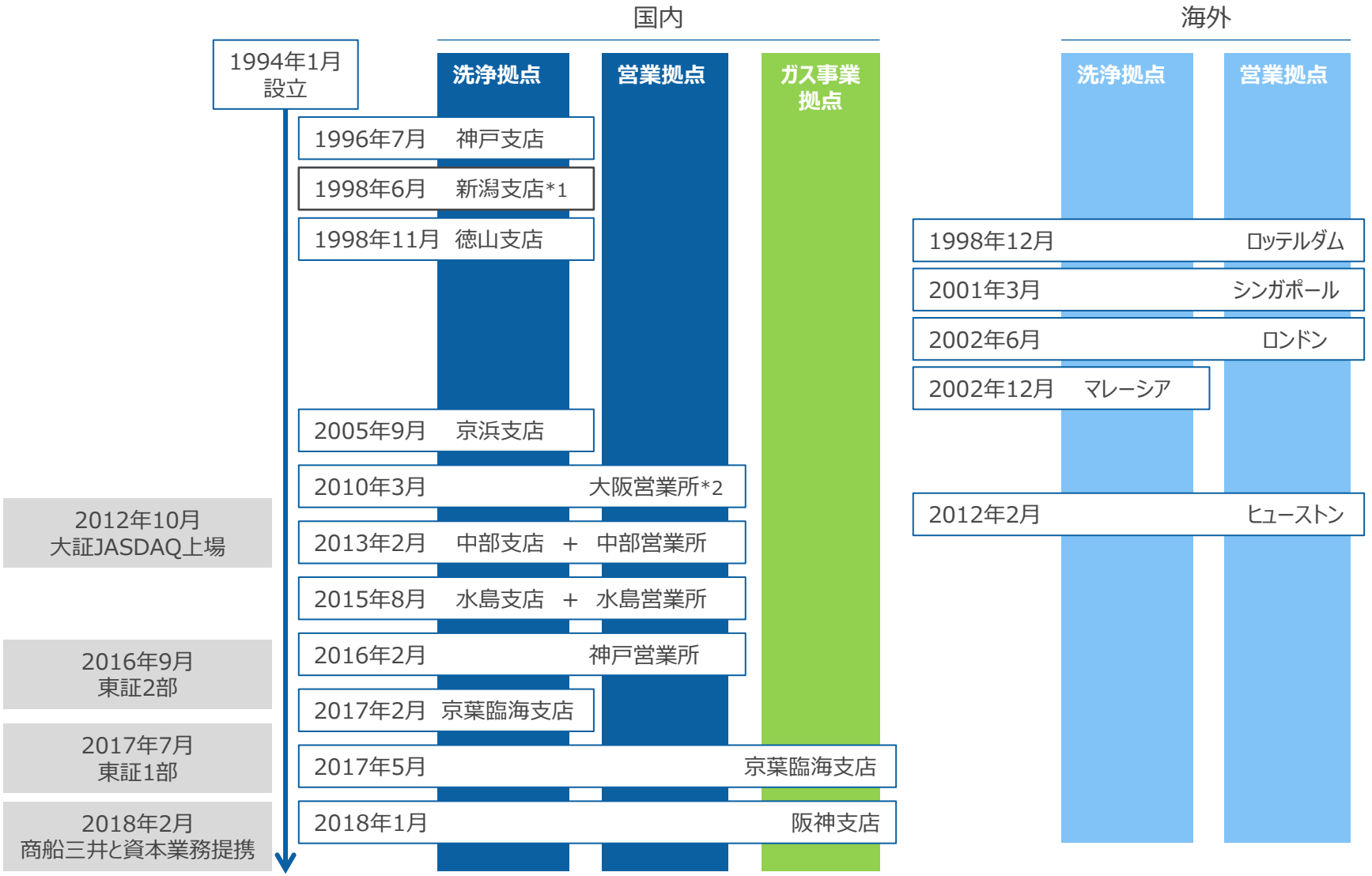
注）*BOD（Biochemical Oxygen Demand）：水の汚染を表す指標の一つで、好気性微生物が一定時間中に水中の有機物（汚物）を酸化・分解する際に消費する溶存酸素の量をppm で示す。測定した排水のppm値が低いほど浄化されている。

**COD（Chemical Oxygen Demand）：水の汚染を表す指標の一つで、水中に有機物などの物質がどれくらい含まれるかを、被酸化性物質を酸化するために必要とする酸素の量に換算してppmで示す。測定した排水のppm値が低いほど浄化されている。

環境、つなぐ未来。
NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

沿革



*1：現出張所、*2：神戸営業所に統合

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

会社概要

社名	日本コンセプト株式会社
設立	1994年1月6日
所在地	東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル8階
代表取締役社長	松元　孝義
資本金	1,134,781,750円（2020年12月末時点）
上場市場	東京証券取引所市場第一部
単元株式数	100（株）
決算期	12月
子会社	6社
従業員数	200名（連結：2020年12月末時点）



© NIPPON CONCEPT CORPORATION.

見通しに関する注意事項

**当資料に記載されている内容は、いくつかの前提に基づいたものであり、
将来の計画数値や施策の実現を確約したり保証したりするものではありません**

環境、つなぐ未来。

NICHICON
NIPPON CONCEPT CORPORATION

＜お問い合わせ先＞
広報部　IR担当
03-3507-8812
inquiry@n-concept.co.jp

© NIPPON CONCEPT CORPORATION.